

株式会社 GSユアサ

お問い合わせは 広報室

〒601-8520 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地

TEL. 075-312-1214 FAX. 075-316-3115 <http://www.gs-yuasa.com/gyp/jp>2012年3月12日
株式会社 GSユアサ**ハイブリッドカーの補機用鉛蓄電池 販売数量大幅拡大を目指す
～ トヨタ自動車新型ハイブリッドカー「アクア」、
プラグインハイブリッドカー「プリウスPHV」に採用～**

株式会社 GSユアサ(社長:依田 誠、本社:京都市南区。以下GSユアサ)のハイブリッドカー補機用鉛蓄電池が、トヨタ自動車株式会社(社長:豊田 章男、本社:愛知県豊田市。以下、トヨタ自動車)が2011年12月に発売しました新型ハイブリッドカー「アクア」、および2012年1月に発売しました新型プラグインハイブリッドカー「プリウスPHV」に採用されました。

近年、国内外において強化が進んでいる燃費基準やCO₂ 排出量規制を受け、新車メーカー各社では車両の燃費向上に取り組んでおり、その中でもハイブリッドカーは有効なCO₂ 削減手段として認知され、広く普及しています。さらにはプラグインハイブリッドカーも非常に有効なCO₂ 削減手段として拡大することが予測されています。

ハイブリッドカーならびにプラグインハイブリッドカーには駆動用としてニッケル水素電池やリチウムイオン電池が搭載されていますが、あわせて補機用として鉛蓄電池も搭載されており、“パワー”スイッチをONにした時のハイブリッドシステムおよび一般電装品への電源供給や、“パワー”スイッチをOFFにした時あるいはアクセサリモードにした時の一般電装品への電源供給という大切な役割を担っております。

GSユアサはトヨタ自動車が高ブリッドカーの量産、販売を開始された1997年当初から補機用鉛蓄電池を供給、「プリウス」をはじめ「プリウスα」、レクサス「CT200h」にも採用されており累計で270万個以上^{※1}の補機用鉛蓄電池を出荷いたしました。今回「アクア」、「プリウスPHV」へ補機用鉛蓄電池^{※2}を供給することにより販売数量の大幅な拡大を見込んでおります。今後もGSユアサは環境対応車のキーデバイスである蓄電池の販売を拡大させることによりCO₂ 排出量削減に貢献してまいります。

※1 1997年～2011年12月末日 GSユアサ出荷実績

※2 電池形式

「アクア」:「S34B20R」

「プリウスPHV」:「S34B20R」および「S46B24R」

【写真】

1. ハイブリッドカー「アクア」に採用された補機用鉛蓄電池「S34B20R」



2. トヨタ自動車「アクア」



3. トヨタ自動車「プリウスPHV」



[この件に関するお客様からのお問い合わせ先]

株式会社 GSユアサ 自動車電池事業本部 直需営業部 中部営業グループ

TEL 052-963-6866

[この件に関する報道関係からのお問い合わせ先]

株式会社 GSユアサ 広報室

TEL 075-312-1214